



聖カタリナ大学

聖カタリナ大学短期大学部

2025年度 出張講義の ご案内

出張講義について

聖カタリナ大学・聖カタリナ大学短期大学部では、生徒や保護者などを対象とした出張講義を行っております。大学で行われる講義の一部を体験していただくことで、生徒の皆さまの学問への動機付けや進路選択のご参考になればと考えております。次のページ以降に、各学科の出張講義のテーマを提示しておりますので、ご希望に添うテーマがございましたら、お気軽に入試課までお問い合わせください。

なお、本学は「建学の精神」や「教育理念」を踏まえ、国連が2030年までの達成を目指して掲げた持続可能な開発目標(SDGs)の推進に取り組んでおり、各出張講義のテーマごとに関連するSDGsの目標を示しておりますので、その目標に繋がる探求的・体験的な活動にお役立ていただければと存じます。

【出張講義に関する問合せ先】

〒799-2496 愛媛県松山市北条660番地 聖カタリナ大学 入試課

TEL：089-993-0757 E-mail：nyuushi@catherine.ac.jp

【出張講義の申込方法】

このページをコピーし、以下の必要事項をご記入のうえ、FAXにてご送信ください。

追って担当者から出張講義の実施についてのご連絡をさせていただきます。

申込先 FAX：089-993-0802（聖カタリナ大学 入試課）

出張講義申込書

年 月 日

下記のとおり、出張講義を依頼します。

学校等名			
ご担当者	氏名		
	電話		
	E-mail		
希望分野 ※ご希望の学科とテーマNo.を選択し、テーマ名をご記入ください。	第1希望	学科名： 現代人間学科 ・ 健康スポーツ学科 ・ 看護学科 ・ 保育学科 テーマNo. ① ② ③ ④ テーマ名：	
	第2希望	学科名： 現代人間学科 ・ 健康スポーツ学科 ・ 看護学科 ・ 保育学科 テーマNo. ① ② ③ ④ テーマ名：	
希望日時	第1希望	年 月 日 () : ~ :	
	第2希望	年 月 日 () : ~ :	
受講人数等	予定人数 名 (対象者：)		
その他 連絡事項等			

※ 本学の授業や学内行事により、ご希望に添えない場合もありますことをご了承ください。

現代人間学科(2025年4月設置)

新たな時代を生き抜く知性のススメ



テーマ① こころを科学するー心理学入門ー

(SDGs目標:3「すべての人に健康と福祉を」,4「質の高い教育をみんなに」)

テーマ①

概要

心理学は、“こころ”と“行動”を研究する学問です。そのため実際の心理学の研究では、社会一般で考えられている心理学のイメージよりも広範囲にわたった研究が進められています。この講義では、心理学を代表するいくつかの分野について具体例を通して紹介し、心理学の面白さを伝えたいと思います。

大学での授業科目

心理学概論Ⅰ、心理学概論Ⅱ



テーマ② データでみる現代社会 —— 社会学・データサイエンス入門

(SDGs目標:4「質の高い教育をみんなに」,11住み続けられるまちづくりを,17「パートナーシップで目標を達成しよう」)

テーマ②

概要

社会学は、人間社会における諸現象について、多角的・相対的に研究する学問です。社会のあらゆる事柄を研究対象とし、地域社会、集団・組織、ジェンダー、教育、医療など多岐にわたります。また今日では、統計データを正しく収集・活用して現実を把握する「リサーチリテラシー」「データリテラシー」の能力が不可欠とされています。この講義では、とくに社会学とデータサイエンスの立場から、諸種のデータをもちいて社会の様相を読み解いていきます。(内容が多岐にわたりますので、ご依頼の際は内容をお知らせください。)

大学での授業科目

社会学概論、地域社会学、心理社会調査法、データ分析の基礎、情報システム基礎 など



テーマ③ 誰もが住み続けられる福祉のまちづくり

(SDGs目標:3「すべての人に健康と福祉を」,4「質の高い教育をみんなに」,11「住み続けられるまちづくりを」)

テーマ③

概要

福祉は全ての人が安心して楽しく暮らせるまちづくりを目指すものです。この講座では、地域のつながりの減少、子育て世帯、闘病しながら暮らす人、孤独や介護不安を抱える高齢者、被災者、働きながら自立を目指す障がい者、学校生活や友人・家族との関係に悩む生徒などからテーマを選んで、どのような背景があり、どのようなサービスが必要なのかを学びます。さらに、改善に向けたまちづくりのために自分・地域住民は何ができるのかについて考えます。

大学での授業科目

地域福祉と包括的支援体制、ソーシャルワークの理論と方法 など



テーマ④ すべての人に健康と福祉をー一人と人をつなぐコミュニケーション実践ー

(SDGs目標:3「すべての人に健康と福祉を」,4「質の高い教育をみんなに」)

テーマ④

概要

全ての人のWell-beingを高めるためには、円滑で良好なコミュニケーションが不可欠です。一方で多くの人が「相手に伝えたいけど、うまくできない」、「どう話していいかわからない」など、コミュニケーションに悩んだ経験があるのではないのでしょうか。この講座では、社会福祉士、介護福祉士、精神保健福祉士、看護師などの講師が、現場での対人援助の実際と、そこで用いられているコミュニケーションの技術や知識について解説します。

大学での授業科目

ソーシャルワーク基礎、ソーシャルワーク演習 など



健康スポーツ学科

身体と心の健康を守るプロフェッショナルになる



健康とスポーツ

(SDGs目標:3「すべての人に健康と福祉を」)

テーマ①

概要

健康にはスポーツ(運動)の実施が不可欠です。人は、スポーツの実践を通して、身体的のみならず心理的、社会的に成長できるものです。この講義では、スポーツがもたらす様々な健康の効果についてお話しします。また、演習として一緒に運動をおこなうこともできます。一緒に健康的なライフスタイルの構築を目指しましょう。

大学での
授業科目

健康とスポーツ、体育理論、健康心理学、スポーツ社会学概論、健康社会学



健康づくりのための運動プログラム

(SDGs目標:3「すべての人に健康と福祉を」)

テーマ②

概要

超高齢社会のいま、健康でいきいきと暮らすことが課題とされています。そのためには「自分の健康は自分で創る」という認識にもとづき、正しい知識の習得と実践が大切です。「楽しい、取り組みやすい、そして安全な運動プログラムとは？」を実際に体験し、運動プログラムの作成に役立てます。本テーマでは健康づくりのための運動プログラム作成について解説します。

大学での
授業科目

体づくり運動、健康づくり指導法、運動処方論、トレーニング論、高齢者運動指導実践



日本の伝統文化「武道(剣道)」を学ぼう

(SDGs目標:3「すべての人に健康と福祉を」,4「質の高い教育をみんなに」)

テーマ③

概要

剣道は剣道具を着用し竹刀を用いて一対一で打突をし合い、心身を鍛錬し人間形成を目指す「武道」です。本テーマは基本動作を中心にわかりやすく解説し、実践的に楽しく・明るく学びます。
※体育館など裸足で実践ができる場所、授業用竹刀をご準備ください(剣道着、剣道具不要)。受講者の習熟度に応じた内容にも対応可能です。また、保健体育科目の武道でもご活用いただけます。

大学での
授業科目

武道(剣道)、健康とスポーツ



スポーツ指導員に求められる資質

(SDGs目標:4「質の高い教育をみんなに」)

テーマ④

概要

チーム(部)をまとめ、メンバー(部員)の「やる気」を引き出すために指導者(リーダー)が大切にすべきことは何でしょうか。リーダーシップ理論やモチベーション理論などの視点から、優れた指導者(リーダー)やキャプテンに求められる要件についてグループワークを通して一緒に考えていきます。

大学での
授業科目

コーチング学、スポーツ組織論、スポーツリーダーシップ論、スポーツ心理学



看護学部

看護学科

地域に支えられ地域に貢献するあたたかな看護職へ



テーマ① 看護師・保健師の仕事

(SDGs目標:3「すべての人に健康と福祉を」,11「住み続けられるまちづくりを」)

テーマ①

概要

看護師と保健師の仕事について、具体的な仕事の内容と例を出しながら説明します。また、看護師の仕事と保健師の仕事を比較して、その違いについても説明します。

関連領域

基礎看護学、公衆衛生看護学 ほか



テーマ② 看護系の大学で学ぶこと・看護って何？

(SDGs目標:3「すべての人に健康と福祉を」,4「質の高い教育をみんなに」,5「ジェンダー平等を実現しよう」,11「住み続けられるまちづくりを」)

テーマ②

概要

大学で学ぶ看護について、その特徴を分かりやすく説明します。看護とはどのようなものなのか、看護の定義や看護という言葉自体の説明に加えて、Q&A方式で回答・説明します。

関連領域

看護学全般



テーマ③ 人を救う 一人が倒れていたたら・けがをしていたらー

(SDGs目標:3「すべての人に健康と福祉を」)

テーマ③

概要

倒れている人を見つけたとき、けがをしている人がいたとき、まず何をすればいいでしょうか。救急車を呼ぶまでにできることや簡単な応急処置の方法について説明します。

関連領域

基礎看護学、成人看護学



テーマ④ 命と健康を守る

(SDGs目標:3「すべての人に健康と福祉を」,11「住み続けられるまちづくりを」)

テーマ④

概要

看護は人の命と向き合い、あらゆる人々の健康を守る仕事です。人の命を育み、人の命の終わりを看取る、一人ひとりに合った健康的な生活を守るということについて、看護専門職がもつ知識と技をさまざまな実践経験を交えてお話しします。

関連領域

成育看護学、老年看護学、地域・在宅看護論、精神看護学、成人看護学 ほか



短期大学部

保育学科

子どもの成長を見守り笑顔を咲かせる先生になる



テーマ①

子どものあそび

(SDGs目標:3「すべての人に健康と福祉を」,4「質の高い教育をみんなに」)

概要

幼児期の生活のほとんどは、あそびによって占められています。子どもはあそびを通して社会性や表現力を育てていくのです。この講義では、「身体を使ったあそび」「かく・つくるあそび」について、実技や演習形式で学びます。子どもと同じ視点に立って、「打てば響く」ように子どもに共感できるオトナを目指しましょう。

大学での授業科目

子どもと身体表現、子どもと造形表現、指導法(身体表現・造形表現)、レクリエーション支援法



テーマ②

楽しい音楽

(SDGs目標:4「質の高い教育をみんなに」)

概要

音楽は子どもの情緒的発達にとって、とても大切なものです。子どもが音楽表現活動を心から楽しむためには、保育者が子どもの感性に気づいて伸ばしていく力が必要です。この講義では、音楽の基礎やピアノの演奏技術、子どもの表現活動(音楽)を楽しく学びます。

大学での授業科目

子どもと音楽表現、指導法(音楽表現)、ピアノ表現



テーマ③

子どもの支援

(SDGs目標:3「すべての人に健康と福祉を」,4「質の高い教育をみんなに」)

概要

子どもの成長・発達過程において、愛着の形成、基礎的な生活習慣の獲得など、さまざまな発達課題があり、それに応じた大人の援助が必要です。子どもの生きる力を尊重し、子どもを取り巻く大人(保育者)が支援者として家族と協力して援助することが大切です。この講義では、乳幼児期における子どもの心と身体への具体的な支援について学びます。

大学での授業科目

乳児保育、特別支援教育総論、子育て支援、子どもと健康



テーマ④

保育者の専門性

(SDGs目標:4「質の高い教育をみんなに」)

概要

教育・保育を「公的」に行う場合、明確な基準が必要です。この講義では、幼稚園、保育所、認定子ども園はどのような基準のもと運営されているのかを学び、子どもの成長を支えるために必要なアプローチの方法について様々な視点から学びます。

大学での授業科目

教育原理、教育方法論、保育者論、カリキュラム総論





St. Catherine University

OPEN CAMPUS 2025

動画でキャンパスの
様子をチェック!



北条キャンパス

現代人間学科 (2025年4月設置)
健康スポーツ学科・保育学科

5/17 SAT

6/21 SAT

7/26 SAT

8/9 SAT

10/18 SAT

12/23 TUE

学科
説明

模擬
授業

体験
コーナー

学生発表
ほか

松山市駅キャンパス

看護学科

7/6 SUN

7/19 SAT

8/8 FRI

8/9 SAT

10/26 SUN

12/13 SAT

ナイト開催

大学祭と
同時開催

- 愛媛県中予地方を含む全地域からの参加の方に、交通費補助としてクオカードを支給します。
- 北条キャンパスには、駐車場がございますので、お車でお越しの方は学内に駐車できます。
- 松山市駅キャンパスには、駐車場がありませんので、お車でお越しの方は近隣のコインパーキング等をご利用ください。
- 開催日については、予定であり変更になる場合があります。各開催日の実施時間・内容などの詳細はWEBでご確認ください。

おでかけキャンパス

会場：イオンモール今治新都市

8/2 sat

※詳細については、
決まり次第WEBで公表します。

in
今治

おでかけキャンパス

会場：テックアイエス コワーキング松山
(サンマルクカフェ松山湊町店すぐとなり)

6/13・7/11・8/1 fri

※詳細については、決まり次第WEBで公表します。

in
松山
銀天街

おでかけキャンパス

会場：イオンモール新居浜

8/24 sun

※詳細については、
決まり次第WEBで公表します。

in
新居浜

お申し込みはホームページまたはお電話で!

ホームページ

<https://catherine-nyushi.com/>

入試情報サイトのオープンキャンパスページからお申し込みください。



フリーダイヤル

0120-24-4424

聖カタリナ大学

検索



Charity for Your Neighbours

